

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調査書

都道府県名	熊本県	事業実施主体	芦北町	地域再生計画名	個性輝き活力と魅力にあふれた、安心・安全を実感できる町
計画期間	令和2年度～令和6年度	評価責任者	上下水道課長 平田 秀臣		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	基準年度	年度	中間実績	基準年度	基準年度		指標総数	達成数		
	汚水処理人口普及率	農業集落排水施設維持管理費	67.8%	H29	69.6%	R4	73.1%	70.2%	R6	○	2	1	既に最終目標値を達成している。 工事の進捗に伴い、付帯する維持管理費の一時的な増があったため。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度 (R4)	最終実績 見込み								
特別措置を適用して行う事業	汚水処理施設		一式	一式	一式	工事は順調に進んでおり、令和5年度中に完了予定。							
	浄化槽		250基	116基	250基	令和2年豪雨災害による住宅再建途中であるため。							
その他の事業													
計画外で独自に実施した事業	空き家活用推進事業		空家の活用及び移住定住の促進を目的として実施			町が運営する移住定住特設サイト内の空き家バンクに登録されている空き家の改修費用や残存家財及び樹木等の処分費の一部を助成している。							
	お試し住宅事業		移住を希望している者に対し、一定期間の生活体験や地域住民との交流ができる施設を整備する			遊休公共施設を改修し、お試し移住希望者への貸し出すためのお試し住宅を令和5年度に整備する。							
③評価方法	令和5年10月に総合戦略推進委員会を開催し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討を行う予定												
④中間評価の公表方法	芦北町ホームページに掲載												
⑤計画全体の総合評価	<p>【農業集落排水施設】 芦北町農業集落排水施設最適整備構想に基づき、老朽化した施設の更新を行うことで維持管理コストの低減を図るとともに、未接続世帯に対しては、引き続き町の広報等による積極的PRを行い、農業集落排水が果たす環境への役割を周知することで接続を促進し、人口減等の将来を見据えた経営基盤の安定化を図ることを目的としている。工事の進捗に伴い付帯する維持管理費の一時的な増があるものの、完了に伴い、今後の維持管理費は最終目標値に達するよう努める。</p> <p>【浄化槽】 汚水処理人口の普及促進を図り、清潔且つ快適で生活しやすい良好な住環境を維持し、河川への生活雑排水の流入を抑え水質の保全を図り、魅力ある自然環境を活かした個性ある安全・安心のまちづくりを目指すことを目的としている。汚水処理人口普及率KPI①については、既に最終目標値に達している。</p>												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・ <input checked="" type="radio"/> 無） 令和〇年度予算要望額への反映（有・ <input checked="" type="radio"/> 無） 有りの場合の増減額 千円												
⑦今後の方針等に対する対応													